

事案書（経営会議 調整会議）

開催日：平成30年 2月20日（火）

担当課：市民経済部保険年金課・健康福祉部健康づくり推進課

<p>件 名：大和市国民健康保険データヘルス計画の策定について</p>	
<p>提出理由：平成30年度～35年度を計画期間とする大和市国民健康保険データヘルス計画を策定するにあたり、その内容について了承を得るため</p>	
<p>内 容：</p> <p>1. 背景等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費の診療報酬明細書（以下「レセプト」という。）等の電子化の進展、国保データベースシステム等の整備により、保険者が健康や医療に関する情報を活用して、被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤整備が進んできた。 ・こうした中、平成25年6月に閣議決定された「日本再興戦略」では、健康寿命の延伸に向けて、国自らが、レセプト等のデータ分析に基づく健康増進、医療費適正化を目的とする「データヘルス計画」の作成を推進することが示された。 ・平成26年3月には、厚生労働省の告示において、健康保険法等に基づく保健事業の実施等に関する指針が改正され、各保険者の保健事業の実施に際して「データヘルス計画」を策定することとなった。 ・本市では、平成29年度を計画期間とする第1期のデータヘルス計画を試行的に策定したところであり、引き続き、平成30年度を始期とする第2期計画を策定する必要がある。 <p>2. 計画の基本的な考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被保険者の健康・医療データを分析し、本市の課題を明らかにしたうえで、必要な施策を講じるものとする。 ・なお、特定健康診査等は、保健事業の中核をなすものであることから、その実施方法等を定める特定健康診査等実施計画（第3期）については、データヘルス計画に包含する。 	<p>3. 計画の概要</p> <p>(1) 計画の目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康・医療データを活用した科学的アプローチを通して、生活習慣病の早期発見・予防、生活改善や重症化予防等のための効果的かつ効率的な保健事業を実施し、医療費の適正化を図る。 <p>(2) 計画の位置づけ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大和市総合計画における「人の健康」領域に関わる個別計画とする。 <p>(3) 計画期間</p> <p>平成30年度～35年度（6年間）</p> <p>(4) 大和市の状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険の加入率や1人当たり医療費の推移、疾病別の医療費などをまとめる。 ・本市で実施している特定健康診査や、保健指導などの内容、実績等をまとめる。 <p>(5) 大和市の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の現状を踏まえ、以下の項目における課題を整理する。 <ol style="list-style-type: none"> ① 特定健康診査受診率 ② 特定保健指導実施率 ③ 糖尿病（性腎症）重症化予防 <p>(6) 保健事業の目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期的な目標として、特定健康診査受診率向上や、慢性腎臓病の重症度ステージの維持など3項目、中長期的な目標として、医療費の伸び率の抑制（2%台）を定める。 <p>(7) 今後の事業展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標達成に向け、特定健康診査等の受診率向上のための勧奨や、生活習慣病に関する保健指導の実施などを、今後の取り組みとして定める。
<p>経 過</p> <p>H20.3 特定健康診査等実施計画（第1期）策定 H25.3 特定健康診査等実施計画（第2期）策定 H29.3 大和市国民健康保険データヘルス計画（第1期）策定</p>	<p>今後の予定</p> <p>H30.2 国民健康保険運営協議会へ諮問・答申 H30.3 計画策定 H30.4 計画の実施</p>